

MEDIAS N-04C

OS バージョンアップ手順書

～ パソコンを利用してバージョンアップする ～

このたびは、MEDIAS N - 04C (以下「N - 04C」とします)をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

N - 04Cの本体 OSを Android OS 2.2から Android OS 2.3にバージョンアップするための OS バージョンアップ手順をご説明いたします。

OS バージョンアップ実行前のご準備

パソコンの環境について

OS バージョンアップには、インターネットに接続できる環境のパソコンと 500MB 以上の空き容量が確保された microSD カードが必要となります。お客様のパソコンの環境によっては、通信料金が高額になる場合がありますのでご注意ください。

本体電池残量について

OS バージョンアップは、N - 04C本体の電池残量が十分にある状態(フル充電)で実施してください。電池残量が少ない場合、OS バージョンアップに失敗することがあります。

端末内部のメモリ空き容量について

端末内部のメモリ空き容量が 40MB 以下の場合、OS バージョンアップに失敗することがあります。不要なアプリケーションを削除して、空き容量を増やしてください。

OS バージョンアップについてのご注意 (必ずお読みください)

OS バージョンアップ実行前のご注意

- ・OS バージョンアップはお客様の責任において実施してください。
- ・OS バージョンアップを行うと、Android OS 2.2に戻すことはできません。
- ・OS バージョンアップのソフトウェアはN - 04C専用です。N - 04C以外では実施しないでください。
- ・Android OS 2.2で動作しているアプリケーションの Android OS 2.3上での動作は保証できません。アプリケーションの対応 OS などをご確認の上、OS バージョンアップを行ってください。
- ・OS バージョンアップはN - 04C本体データを残したまま行うことができますが、万が一のトラブルに備え、OS バージョンアップを実行する前に、N - 04C本体データのバックアップをおすすめいたします。本手順書には参考として代表的なデータのバックアップ/リストアについて記載していますが、この他大切なデータもバックアップしてください。重要な内容はメモを取るなどして保管くださるようお願いいたします。
- ・コンテンツなどによっては、著作権保護のためバックアップ/リストアができない場合があります。また、お客様のデータに関しては、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

OS バージョンアップ実行中のご注意

- ・OS バージョンアップ中は、故障の原因になりますので、絶対にN - 04C本体の電源を切ったり、電池パックを外したりしないでください。
- ・OS バージョンアップ中は、電話の発着信を含めすべての機能がご利用になれません。
- ・OS バージョンアップ中は、他のアプリ(ワンセグ録画予約など)が起動しないように設定しておいてください。

OS バージョンアップ実行後のご注意

- ・OS バージョンアップ後、更新完了通知が自動的にNECカシオモバイルコミュニケーションズ株式会社が運用するサーバへ送信されます。なお、NECカシオモバイルコミュニケーションズ株式会社は送信された情報を OS バージョンアップ以外の目的には利用いたしません。また、お客様のご契約形態によっては、通信料が発生する場合があります。
- ・画面が暗くなり、一切の操作ができなくなった場合、OS バージョンアップに失敗した可能性があります。お手数ですがドコモ指定の故障取扱窓口までご相談ください。
- ・OS バージョンアップ後は携帯電話の設定が一部初期化されます。OS バージョンアップ完了後、再度設定を行ってください。

1. ソフトウェアのバージョンを確認する

☰ 「設定」 「端末情報」 「ファームウェアバージョン」

「ファームウェアバージョン 2.3.3」と表示されていた場合、OSバージョンアップは完了していますので以降の手順を行う必要はありません。



2. microSD カードと端末内部のメモリ空き容量を確認する

ホーム画面で ☰ 「設定」 「SDカードと端末容量」

microSD カードは 500MB 以上、端末内部は 40MB 以上のメモリ空き容量が確保されていることを確認してください。

3. パソコンで更新ファイルをダウンロードする

パソコンで、次のホームページにアクセスし、更新ファイルをダウンロードしてください。

ダウンロードサイト URL <http://www.download.n-keitai.com/index.html>

IMEI チェックページ ファイルダウンロードページ

・ データ転送中に PC 接続用 microUSB ケーブルを取り外さないでください。データが破損する恐れがあります。

使用許諾の内容及び注意事項をご確認のうえ、ダウンロードページより該当する更新ソフトウェア (“update.dat”) をダウンロードして、パソコンへ保存してください。

アクセス集中により接続が困難な場合やダウンロードに失敗する場合があります。時間を置いてアクセスしてください。

・ IMEI チェックページの操作手順は以下の通りとなります。

お客様がお使いの MEDIAS N-04C の IMEI 番号 (製造番号) を入力して、「送信」ボタンをクリックしてください。

MEDIAS N-04C の IMEI 番号 (製造番号) は次の方法で確認することができます。

・ ホーム画面で、☰ → 「設定」 → 「端末情報」 → 「端末の状態」 → 「IMEI」



IMEI 番号:

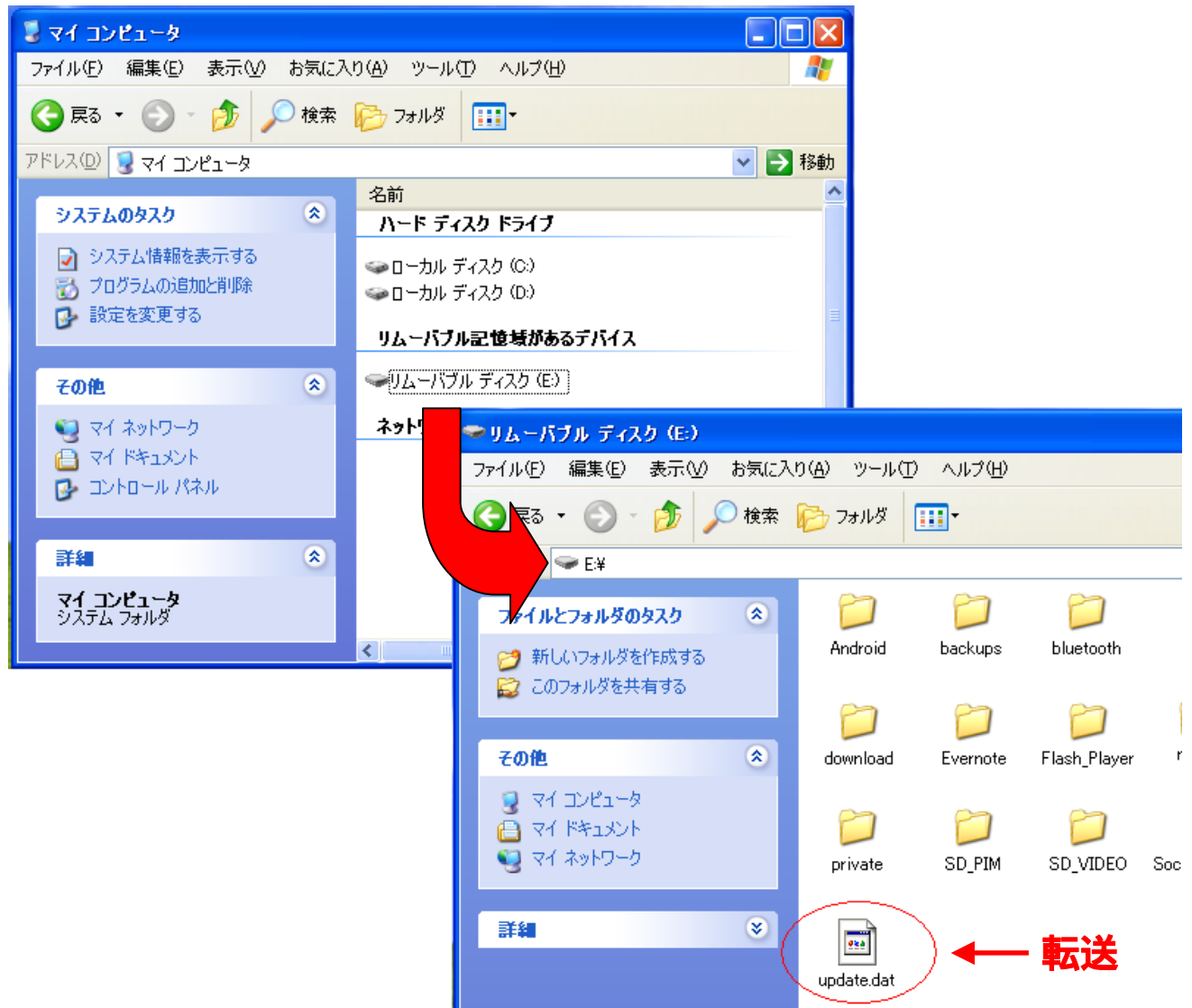
← 入力

* 半角数字で入力してください。

キャンセル

送信

N - 04C 本体とパソコンを PC 接続用 microUSB ケーブルで接続する
N - 04C の通知パネルを開き、「USB 接続」「カードリーダーモード」「OK」
パソコンを操作し、 でダウンロードした更新ソフトウェア (“update.dat”)を、N - 04C 本体の
microSD カード直下 (ルートディレクトリ)へ転送します。



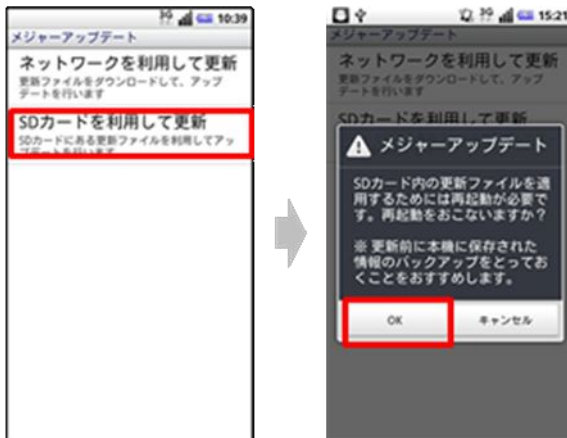
パソコンのタスクバー上にあるハードウェアの取り外しアイコンを選択 「USB 大容量記憶装置デバイス」を選択
PC 接続用 microUSB ケーブルを取り外す

4.N-04CでOSバージョンアップを行う

ドコモショップ店頭にてSDを用いてバージョンアップをする場合は手順はここからとなります。

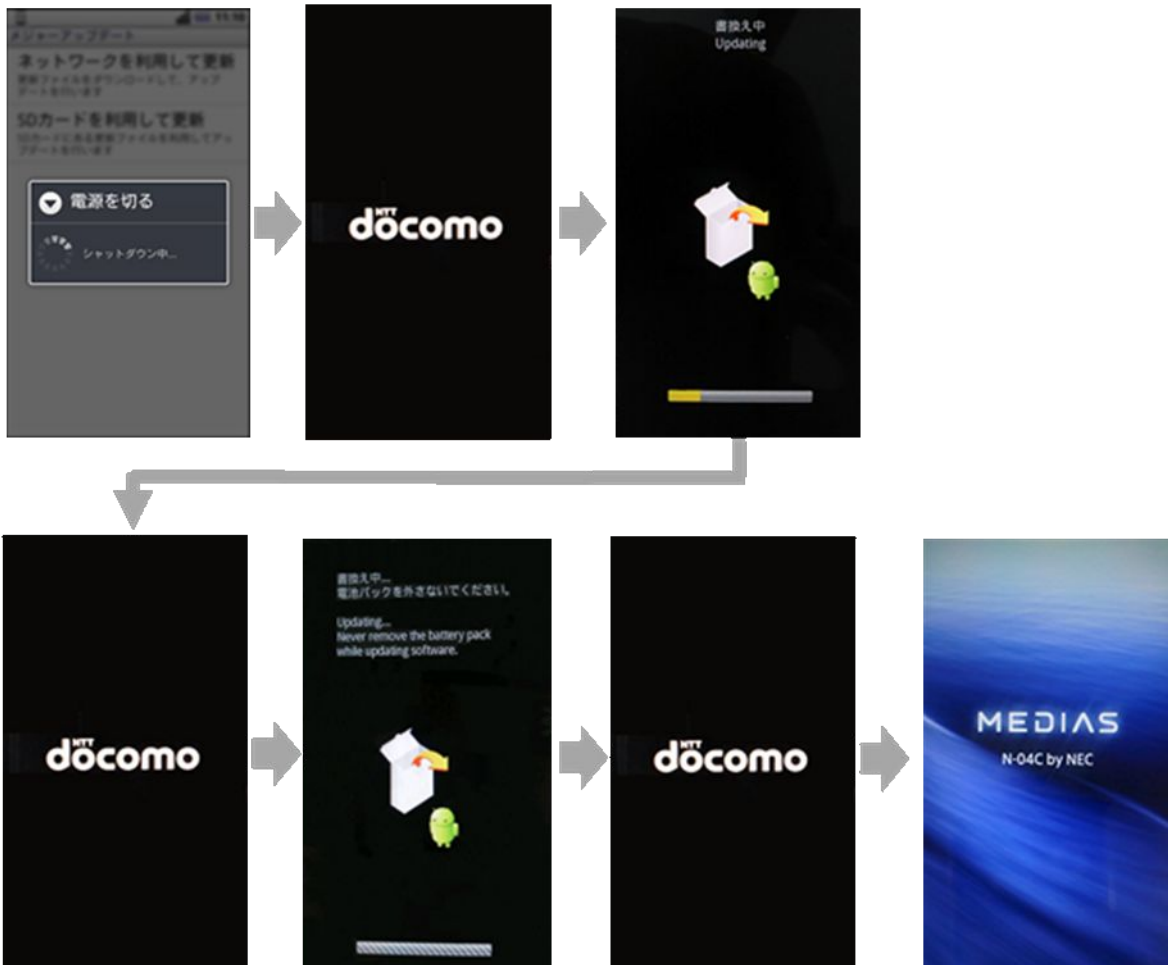
ホーム画面で「設定」「端末情報」

「メジャーアップデート」「更新を開始する」「SDカードを利用して更新」をタップ 「OK」をタップ



電源再起動後、バージョンアップがスタートします。

(所要時間:約 16分)



バージョンアップ終了後、電源が再起動しバージョンアップ完了となります。

5. OS がバージョンアップされたことを確認する

「設定」 「端末情報」



ファームウェアバージョンが「2.3.3」に更新されたことを確認します

バージョンが異なっていた場合には、もう一度手順 4 に戻り、画面の指示に従って OS バージョンアップを実行し直してください。

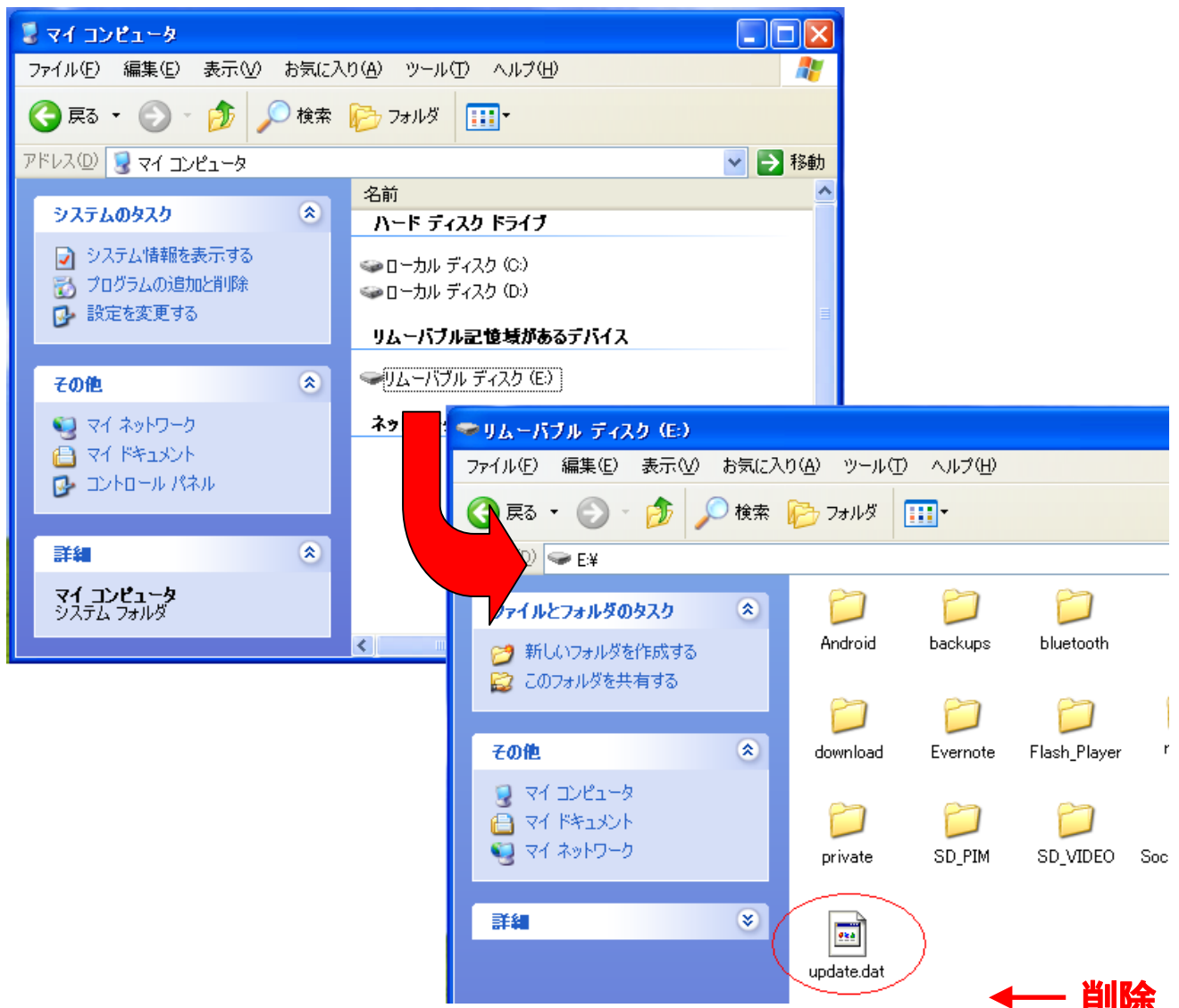
ドコモショップ店頭にて SD を用いてバージョンアップする場合は手順はここまでとなります。

6. 更新ファイルを削除する

3. と同じ手順で、N - 04C 本体とパソコンを PC 接続用 microUSB ケーブルで接続します

N - 04C の通知パネルを開き、「USB 接続」 「カードリーダーカードリーダーモード」 「OK」

パソコンを操作し、3. で保存した microSD カード直下の “update.dat” を削除します



削除が完了したら、パソコンのタスクバー上にあるハードウェアの取り外しアイコンを選択 「USB 大容量記憶装置デバイス」を選択
PC 接続用 microUSB ケーブルを取り外してください

参考

代表的なデータのバックアップ/レストアについて



連絡先データ、SMS、ブラウザのブックマーク、sp モードメール、ATOK の辞書データを microSD カードにバックアップ/レストアする手順をご説明いたします。

バックアップの手順については「N-04C 取扱説明書」内にある「データや設定のバックアップ」をご確認ください。



OS パージョンアップは N - 04C 本体データを残したまま行うことができますが、
万が一のトラブルに備え、OS パージョンアップを実行する前に、N - 04C 本体データのバックアップをおすすめいたします。

データのバックアップ

連絡先データ

 「連絡先」  「その他」 「インポート/エクスポート」 「SD カードにエクスポート」
「OK」

SMS


 「メッセージ」  「インポート/エクスポート」 「SD カードにエクスポート」 「OK」

ブラウザのブックマーク


Web ページ表示中に  「エクスポート」 「OK」

sp モードメール

- 受信メール、送信メール、未送信メールはフォルダごとにバックアップすることをおすすめします。

 「sp モードメール」 「受信メール」、「送信メール」、「未送信メール」のいずれかをタップ
保存したいメールが入ったフォルダをタップ

「未送信メール」を保存する場合は、タップ不要です。

 「ページ内全選択」をタップ

複数のページがある場合は、ページごとに保存してください。


「SD へコピー」 「eml(バックアップ用)」 「上へ」をタップ


保存先フォルダをタップ

「コピー」 「OK」

ATOK の辞書データ

ATOK 用ユーザー辞書に登録がない場合、バックアップの手順は必要ありません。



 「ATOK」 「ツール」 「辞書ユーティリティ」

 「一覧出力」

「場所」に保存するフォルダを、「名前」に保存するファイル名を指定 「OK」 「実行」

データのレストア



連絡先データ

 「連絡先」  「その他」 「インポート/エクスポート」 「SD カードからインポート」
アカウントは docomo アカウントで登録されます。


端末に追加でアカウントを設定している場合、アカウントの選択画面が表示されますので、登録先アカウントを選択してください。

ファイルが 2 件以上ある場合は、インポートするファイルを選択します。 「OK」

SMS

 「メッセージ」  「インポート/エクスポート」 「SD カードからインポート」
ファイルが 2 件以上ある場合は、インポートするファイルを選択します。 「OK」

ブラウザのブックマーク

ブックマーカー一覧表示中に  「インポート」

ファイルが 2 件以上ある場合は、インポートするファイルを選択します。 「OK」

sp モードメール


 「sp モードメール」  「取り込み」をタップ

取り込み先をタップ

受信メール、送信メールは「インポート」に復元されます。 未送信メールは「未送信 BOX」に復元されます。


「上へ」をタップ


復元したいデータが入っているフォルダをタップ

 「全選択」 「取り込み」 「OK」

ATOK の辞書データ

ATOK 用ユーザー辞書のバックアップがない場合、レストアの手順は必要ありません。

 「ATOK」 「ツール」 「辞書ユーティリティ」

 「一括登録」

「場所」にバックアップ時に保存したファイルを指定 「OK」 「登録」

「Internet Explorer」は、米国 Microsoft Corporation の米国、およびその他の国における登録商標または商標です。

本紙に記載されている社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。本紙では、®マーク、TM マークを省略して記載しています。

本紙では「microSDHC™ メモリーカード」および「microSD™ メモリーカード」の名称を「microSD カード」と省略しています。

2011 年 9 月 第 1 版 販売元:株式会社 NTT ドコモ 製造元:NECカシオモバイルコミュニケーションズ株式会社